

第 6 回 小山市総合都市交通計画策定委員会（書面会議） 意見・質問と回答

・議題：小山市総合都市交通計画（案）について

意見・質問	事務局からの回答
<p>資料編 P46 に目標値の設定の考え方が示されている。</p> <p>このうち、複数の項目で将来需要予測（ケース 3）で推計した値としているが、将来的にコミュニティバスの運行本数を 2 倍とすることについて、その理由をしっかりと説明する必要があると思われま</p> <p>【委員 A】</p>	<p>ご意見をふまえ、バス運行本数を 2 倍にすることを目指していくこととその理由を記載しました。</p> <p>「コミュニティバスの運行本数は、公共交通に関して先進地に取り組む富山市や宇都宮市など他都市の「都市・地域交通戦略」で 2 本以上/時間を運行頻度の高いバス事業に位置づけていることから、現行の 1 本/時間程度を 2 倍に増強することを目指しつつ、利用動向を見極めながら適切な運行間隔により対応していくものとする」</p>
<p>日常高齢者の足が大きな問題になっております。おーバス、デマンドバス、自転車用道路等、緻密な計画書に基づいて、2040 年迄のようですが、毎年の実行を願っています。</p> <p>【委員 B】</p>	<p>本計画では、計画目標の「高齢者の方々がイキイキと活動するための外出環境の実現」に向けて、定期的な進捗管理を行い、計画を推進してまいります。</p>
<p>人と自転車等の移動、車両の流れ等、全公共事業のデータを総合的に深く考慮して地域交通を調査して、前に意見した如く地域の将来の交通需要にあった計画を出した方がいい。</p> <p>【委員 C】</p>	<p>本計画では、交通実態調査による将来交通需要予測を行い、今後の人口減少・高齢社会を見据え、計画目標の「定住人口と交流人口の増加に向け、子育て世代や交通弱者、来訪者等がより移動しやすい環境の実現」や「高齢者の方々がイキイキと活動するための外出環境の実現」を目指してまいります。</p>

上記意見をふまえ内容を修正し、計画（案）の決定について全委員の同意をいただきました。